こんなことできます

国内外の自然災害の 調査経験を活かして 防災教育を行います



教 育 学習支援 健康

福祉

地 域 産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法 律

ライフ サイエンス

情報通信

環境

ナノテク 材料

エネルギー

ものづくり 技 術

社会基盤

フロンティア



災害に強い、持続可能な まちづくり

人間発達文化学類

注 介 村

NAKAMURA Yosuke

准教授 博士(理学)

専門分野

自然災害科学(地震災害、火山災害、 地すべりなど)、防災教育、活断層 研究

特許情報、著書、論文

- ・「東日本大震災からの復旧・復興 と国際比較」、八朔社、320p、 2014年
- ・「実験で学ぶ 土砂災害」、土木 学会、272p、2015年



自然災害の研究を専門とし、これ までに100ヶ所を超える国内外の 大規模な自然災害に関する豊富 な現地調査の経験を有します。日

本学術会議災害リスク統合研究 (IRDR) 分科 会政策検討小委員会委員、土木学会地盤工 学会斜面工学研究小委員会幹事として国内外 の防災研究に従事しています。福島県内では、 福島県地学調査会代表理事、福島県消防防 災弁論大会審査委員長などの立場で、地盤 災害や防災の普及活動等に関わっています。

想定するパートナー

防災関連企業、被災自治体、各種学校など

具体的な連携、事業化のイメージ

防災まちづくり、防災教育、防災パンフレットの作成 など

これまでの取組事例

福島県内の各種学校、県教育センター、教員免許 状更新講習などで防災教育を行ってきました。

